

8 中皮腫・アスベスト疾患センター



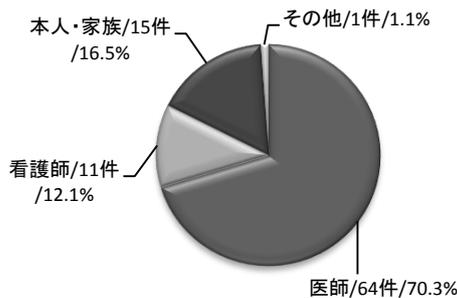
兵庫医科大学・中皮腫アスベスト疾患センターは、アスベストによる健康障害に対して最良の医療を提供する専門機関として設立された。アスベスト関連の悪性腫瘍である中皮腫や肺癌に対しては、胸腹部CT、脳MRI、FDG-PETなどの画像診断や、気管支鏡検査、胸腔鏡検査を用いた生検による病理診断などをもとに、診断および治療を行っている。またその方針は呼吸器内科、呼吸器外科、病理、放射線科の各専門医で組織された合同カンファレンスで十分に検討し決定している。患者さんに病名や病状を十分に説明し、インフォームド・コンセントを得て、エビデンスに基づいた治療を行っている。中皮腫の治療に関しては、国内有数の症例経験をもとに、手術療法、抗がん剤による化学療法、放射線療法などを組み合わせた集学的療法も含めた最適な治療法を提供している。医療福祉に関しては、アスベスト関連の職業歴のある方への労災申請や環境曝露等の方への石綿救済法申請など各種申請について説明し対応している。また診断および治療方針に対するセカンドオピニオンや医療相談を随時受け入れている。石綿肺・胸膜プラーク、びまん性胸膜肥厚などのアスベスト関連良性疾患に関する健診、院内・院外のご紹介、セカンドオピニオン、医療相談などに対応し、毎年約1,000名前後の方が受診されている。

8-1 年度別延受診者数

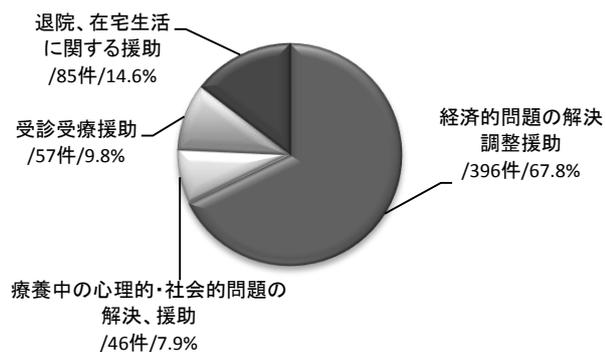
(人)

区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	28年度 構成比率(%)
手帳健診	518	565	553	554	549	60.1
尼崎市健診	141	142	264	194	180	19.7
アスベスト健診	14	27	38	24	25	2.7
院外紹介	76	63	76	64	104	11.4
院内紹介	8	5	1	3	2	0.2
セカンドオピニオン	12	16	14	14	21	2.3
医療相談	3	3	2			
その他	262	45	30	39	32	3.5
合計	1,034	866	978	892	913	100.0

8-2 28年度相談・支援活動・紹介経路の構成比率(合計91件)



8-3 28年度相談・支援活動・援助内容の構成比率(合計584件)



8-4 28年度診断名の構成比率(合計477件)

